

# 緑のセンターだより

No.309 令和6年12月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## カモミール

和名：カミツレ（加密列）



ジャーマンカモミールの花



ローマンカモミールの花

状に盛り上がり中が空洞です。背丈は60cm程度、よく分枝した先に花が咲くため、全体がふわふわした印象のカモミールです。開花期は5月～6月。苗でも入手できますが、容易にタネから栽培できる一年草です。冬を迎えるまでに枯れてしまいますが、こぼれ種でもよく育ちます。主にハーブティーとして利用されています。一方、ローマン種の原産地は地中海沿岸で、花や葉にも甘い香りがあり、花弁の数は多く花の中心は扁平で、花が終わりに近づくと中心が盛り上がってきますが、ジャーマン種とは違い中は空洞ではありません。背丈は30cm程度の匍匐性、葉は絡まるように密になるので花も集まって咲く印象のカモミールです。開花期は6月～7月。主に苗で入手できる多年草です。札幌を含む道央圏では屋外で越冬します。全草に香りがあるため、触って香りを楽しむほか、花、葉、茎をドライにして布袋に入れてもみほぐし、入浴剤としても楽しむことができます。

ジャーマンカモミール：キク科 シカギク属

*Matricaria chamomilla* (*Matricaria recutita*)

ローマンカモミール：キク科 カミツレモドキ属

*Chamaemelum nobile* (*Anthemis nobilis*)

いろいろな利用方法のあるハーブの代表格ともいえるカモミールは、リンゴに似た甘く優しい香りがする植物です。「カモミール」という名前の語源は、「大地のリンゴ」という意味のギリシャ語「chamaimelon」から来ています。日本でカモミールの名前で知られている種類はジャーマンカモミール（和名：カミツレ）とローマンカモミール（和名：ローマカミツレ）で、一般的にカモミールというとジャーマンカモミールを指すことが多いようです。羽のような形の葉をつけ、条件がよいと1株から10本以上分枝し、その茎の先に1つずつ頭花をつけます。花の中心は黄色で盛り上がり、そのまわりを白い花びらが取り囲んでいます。その花を利用するジャーマンカモミールティーは、世界でもっと多くの人に親しまれるハーブティーのひとつです。

では、ジャーマンカモミール（以下、ジャーマン種）とローマンカモミール（以下、ローマン種）の違いはなんでしょう。両者の花はよく似ていますが学名から異なります。ジャーマン種の原産地はインド、ヨーロッパから西アジアで、花だけに香りがあり、花の中心はドーム



ジャーマンカモミールの花の断面



ローマンカモミールの花の断面

# 12月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

12/29 ~ 1/3 は年末年始のため休館します。

平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付しておりません。

		作業時期	作業内容
		上旬 中旬 下旬	
屋外園芸	庭木・花木・果樹		整枝・剪定 先月に続き、落葉広葉樹の整枝、剪定（カエデ類は水揚げ状況を確認して切る）。
	冬 囲 い		早めに終わらせる。
	結束点検		中低木は縄の緩みの確認・締め直し。前月作業したものも再点検を行う。
	積雪障害予防 軒下の落雪、道路際の除雪による圧雪被害予防のため囲いを補強・除雪。 樹冠や枝に積もった雪は落とす。アカマツ・クロマツは要注意。		
	ネズミ食害予防 林縁や沢地に隣接する場所では積雪前に雑草を除くなどネズミの食害予防を行う。 地上部30~50cmを覆う（ペットボトルを加工してはめ込む・細かい金網を巻くなど）		
室内園芸	鉢花	温度管理	各植物が好む温度（最低10~15℃）を確保し日当りの良い場所へ置く。 暖房による直接の温風と乾燥に注意する。
		水やり	土が乾いて鉢が軽くなつてから室温に近い水をたっぷり与える。受皿に溜まった水は捨てる。
		施肥	多くの植物は生育緩慢期のため、控え目か中断する。 シクラメンやプリムラなど、冬に生長・開花するものには薄い液肥を与える。
		病害虫防除	アブラムシ、ハダニ、カイガラムシなどの早期発見に努める。
		球根保存管理	ダリア、カンナ、球根ベゴニア、カラーなど、月1回は保存・保湿状態を確認。
野菜	キッチンガーデン	葉物野菜をベビーリーフとしてプランター栽培。スプラウトなど水耕栽培。	
	貯蔵野菜点検	ダイコン、ニンジン、白菜、ネギ、ジャガイモなどの保存状態確認。	
洋ラン	温度管理	デンドロ(ノビル)は花芽ができるまで10℃以下。シンビジュムは着蕾株は20℃以下の涼しいところへ。カトレアは最低12℃以上で管理。コチョウランやデンファレは18℃以上を保つ。	
	水やり・施肥	デンドロ(ノビル)は水を控え、花芽が確認できたら灌水を始める。水の温度に注意。 他は植込みが乾いたら灌水。施肥は全て不要。	
多肉植物	冬型多肉植物の管理	リトーブス、コノフィツム、アエオニウム(黒法師)は生育期。土が乾いたらしっかり灌水。	
	休眠	クジャクサボテンやアデニウムは休眠期。水や肥料は不要。10℃前後で管理。	
観葉植物	温度管理	各植物に合わせて最低10~15℃は確保。	
	水やり	暖房による高温乾燥時は水切れに注意し、鉢が軽くなつてから室温の水で灌水。葉水も有効。	
	施肥	生育緩慢期なので、施肥は控える。	



Q ジャーマンカモミールを育てていました。タネから育てる方法と  
花の収穫の仕方や利用方法を教えてください。



A ジャーマンカモミールは一年草なので、タネから育てることは容易です。

**タネまき**：まきどきは4~5月で、早めに育てる場合は室内で種まきします。細かいタネなので厚まきにならないように注意し、ごく薄くタネがかくれるほどに土をかけます。  
発芽後込み合っているところを間引いて本葉5~7枚のころ、鉢なら15cmに1株程度、プランターでは株間20cm、畑では株間25~30cmに植えつけます。

**栽培のポイント**：有機質に富む土を用い、日当たりのよい場所で管理します。発芽温度（地温）は15~20℃、発芽までの日数は7~10日、生育適温は15~20℃です。

**収穫**：花を収穫して利用しますが、開花後3~4日目の花を午前中に摘み、すぐに使うか、風通しのよい日陰で乾燥させてから冷暗所に保存します。

**利用方法**：ハーブティーは生花（フレッシュ）で5~6輪、乾燥花（ドライ）は小さじ1杯をポットに入れ、熱湯で4~5分蒸らして飲みます。牛乳と相性がよいので、ミルクティーとしても楽しめます。冷ましたティーでうがいをしてもよいでしょう。

**ハーバルバス**として、カモミール等ハーブをお茶袋などに入れて湯船に入れるか、あらかじめ煮出してこしたハーブ液を湯船に入れて香りを楽しみます。カモミールはリラックスなどの気分転換したいときに使用するとよいでしょう。

## 園芸 Q & A

Q 毎年クリスマスになると赤い実がかわいいチェッカーベリーの鉢植えを手に入れて観賞しています。しばらくすると葉がポロポロと落ちてきて、いつも春までに枯らしてしまいます。  
上手に育てる方法を教えてください。



A チェッカーベリーはツツジ科の仲間で、やや湿り気のある涼しい環境を好みます。寒さには強く、外でも越冬します。冬の室内は暖房により高温で乾燥しやすく、以下の点に気を付けて管理してみましょう。

**置き場所**：冬から4月までは無加温の明るい半日陰が理想です。暖房がある場合も、夜は温度が下がるような場所に置きます。葉が密で蒸れやすいので風通しもよくします。

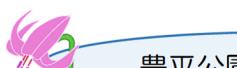
5～10月までは戸外の半日陰で管理します。

**水やり**：強く乾燥するとあっという間に落葉します。土はしっとりと湿り気を保ちますが、びちゃびちゃにすると蒸れや根腐れが起きやすくなります。表面が乾きだしたら水やりするようにしましょう。日中に乾燥が強いようなら葉水も有効です。

**肥料**：冬の間は不要です。多い肥料は苦手なので、生育期の5～7月に月に1回緩効性肥料か10日に1回液体肥料を与える程度で十分です。

**植え替え**：冬に小さなポット苗を入手した場合は、根をいじらず一回り大きい鉢に鉢増しすると乾燥に耐えやすくなります。4号鉢以上の鉢植えは春に植え替えます。4～5月頃に少し根鉢を崩し、新しい用土で植え替えます。用土は赤玉土（小粒）4、鹿沼土（小粒）4、ピートモス2などの酸性の配合土やブルーベリーの土がおすすめです。

### イベント情報（12・1月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室・クラフト講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
【植物クラフト】ナチュラルしめ飾り	12月21日(土)	10:00～	3,500円	15名	12/11(水)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
キャンドル作り	2025年1月25日(土)	14:45～16:15	500円	6組 (1組4名まで)	12/11(水)～
【イベント】飛び込み参加大歓迎♪	開催期間	時間	教材費	定員	申込
緑のセンターで楽しく制作 植物を使ったワークショップ ハーバリウム、プレートスワッグ、フォトフレームなど 週替わりで内容は変更となります。詳細は管理事務所までお問い合わせください。	2024年12月17日(火) ～2025年1月19日(日)	10:00～15:00	各種目1,000円	無し	不要 当日現地にて受付

## 展示会情報

### 豊平公園

ハンドメイド・クリスマス展  
12/3(火)～12/15(日)



### 一年の締めくくり

ヤブツバキ系  
'天倫寺月光'

ルクリア

今年も残すところ1か月。寒さが厳しい時期に入りますが、ツバキやサザンカのほか、桜色のルクリアや鉢物のミモザなどが今年の締めくくりに色を添えます。

12/17(火)～1/19(日)の期間、ハーバリウムなどのクラフトづくりが体験できる「ワークショップ」を緑のセンターで開催します。

ハーバリウムづくりの様子

〒002-8082  
北区百合が原公園210  
TEL 011-772-3511

JR学園都市線  
'百合が原'駅下車  
徒歩7～10分

## ハンドメイド・クリスマス展



今年も豊平公園のクリスマスがやってきます。約4メートルの2本のゴールドクリスマスツリーがクリスマスツリーに変身します。

ラッピングしたポインセチアや、主に豊平公園で採れた木の実や花を材料としたハンドメイドのクリスマスリースの販売もあります。

イルミネーションやクリスマス飾りは12月22日までお楽しみいただけます。



〒062-0905  
豊平区豊平5条13丁目  
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線  
'豊平公園'駅下車  
1番出口徒歩1分

## 展示会情報

### 百合が原公園

クリスマスディスプレイ展  
～White Chritmas スノーマンのteatime～  
11/6(水)～12/15(日)



今年度のクリスマスディスプレイ展では、(有)コテージ・ガーデンが、会場の装飾・デザインなどをプロデュース。会場のイメージは「White Chritmas～スノーマンのteatime～」。カラーテーマの「白」を基調に、スタッフの山崎良子さんが造り出す、モルタル造形の暖炉や玄関、壁スノーマンなどは、来園者の方が思わず写真を撮りたくなる、温かで優しい空間となっています。また、四季折々で私たちの目を楽しませてくれた公園内の植物をリースやスワッグに使い、百合が原公園らしいナチュラルな会場となっています。



百合が原公園